

みんなの広場 表紙シリーズ「はぐくむ喜び」では、町を支える農業の魅力をご紹介します。



自宅横の小屋では、その日収穫した野菜を販売しています
(無人販売・水曜日定休)



**那須高原
こたろうファーム(大日向)**

渋江 和彦さん 陽子さん

第1回栃木県農業大賞「芽吹き賞」受賞



「トマトで彩りを添え、食欲がわく華やかな食卓を提案したい」と話すのは、ピンク、赤、紫、茶、オレンジ、緑、色とりどりのトマトを育てている渋江和彦さん。東京から町に移住し、平成22年に就農。妻の陽子さんと100種類以上の野菜を栽培しています。その内30種類以上がトマト。大玉トマトからミニトマトまで形はさまざま、色はカラフルです。

野菜は、町内のレストラン、ホテル、ペンションに出荷しているほか、インターネットでも販売しています。「野菜を食べた方に『那須高原』を意識してもらいたい。遠方から訪れてくださる方もいます」。渋江さん夫妻が育てた野菜が、那須高原と全国をつないでいます。

短歌	遊行柳投句箱	俳句	那須文芸
<p>ぶくつと膨らみている紫の 桔梗揺れてる紙風船か 贈りたる草履の軽きを喜びし 姑惚ばる齢になりたり</p> <p>守屋はるみ 塩島 恵子</p>	<p>鷺一羽遊行柳を掠め飛ぶ 空蝉の芭蕉の句碑にしがみつく</p> <p>下野市 横浜市</p> <p>武田 光市 金子 和美</p>	<p>走馬燈のごと遠き日の盃蘭盆会 盆用意終へたる後の疲れかな 手を合わせ独り言いう迎え盆 高原の時報晩夏のオルゴール 去りし友指折り数ふ天の川 見えぬ風風鈴鳴らし頬擦り 落ちてなほよごれをしらぬ沙羅の花 蕎麦の花遠山いつも雲ひとつ</p> <p>丹野 セツ 池田 裕子 杉本 美風 高畑 和子 長島 啓子 角田富美子 郷 華 津田イツ子 七海 英音</p>	<p>山水の墨画一幅夏座敷 手枕の脈打って来る酷暑かな ありふれた会話の弾む冷奴 牛の眼の訴えてくる残暑かな 愛犬の息荒々と秋暑し ワイドショウはコロナ一色秋暑し そちこちにソーラーパネル秋暑し あれからもう七十五年盆が来る 父母の齢を超えて盃蘭盆会 走馬燈のごと遠き日の盃蘭盆会 盆用意終へたる後の疲れかな 手を合わせ独り言いう迎え盆 高原の時報晩夏のオルゴール 去りし友指折り数ふ天の川 見えぬ風風鈴鳴らし頬擦り 落ちてなほよごれをしらぬ沙羅の花 蕎麦の花遠山いつも雲ひとつ</p> <p>鮎瀬 汀 松浦 秀文 中島 慶子 中島 君江 井上 博子 高久 巻江 井上 均 中込とし郎 丹野 セツ 池田 裕子 杉本 美風 高畑 和子 長島 啓子 角田富美子 郷 華 津田イツ子 七海 英音</p>

「広報那須」がパソコン・スマートフォンで読めます

広報那須が下記の電子書籍ポータルサイトに掲載されています。

トチギーブックス
URL: <http://www.tochigi-ebooks.jp>

マイ広報紙
URL: <https://mykoho.jp/>

那須文芸への出句について

出句は楷書でお願いします。判別できない場合は掲載になりませんのでご注意ください。
また、電話番号の記入をお願いします。

■締切り 9月17日(木)

■俳句の送付先
〒329-3222 那須町大字寺子丙3-166
田中 義郎 ☎72-5044

■短歌の送付先
〒329-3292 那須町大字寺子丙3-13
総務課広報広聴係 ☎72-6901